

ターヤン

マンホールライニングシステム



ターヤン共同研究グループ

株 ダイトー	〒305-0018	茨城県つくば市金田893-2	TEL:029-857-5800
大管工業株	〒030-0933	青森県青森市大字諏訪沢字岩田50-4	TEL:017-726-2100
株シーシーエス	〒299-0115	千葉県市原市不入斗1568-1-3F	TEL:0436-60-6780
ラック株	〒529-1204	滋賀県愛知郡愛荘町蚊野外409-1	TEL:0749-37-3590
株 太一	〒879-5514	大分県由布市狭間町七蔵司807-1	TEL:097-549-2028

お問い合わせ・ご用命は…

このカタログの記載内容は、2006年●月現在のものです。



Before

施工前



After

施工後



ターヤンマンホールライニング材



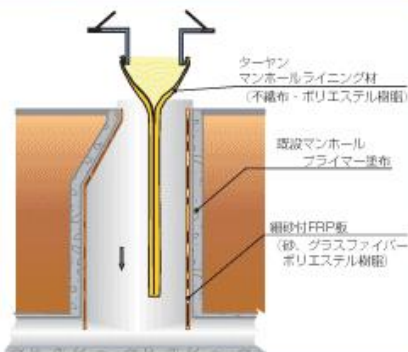
ターヤンマンホールライニング材挿入状況



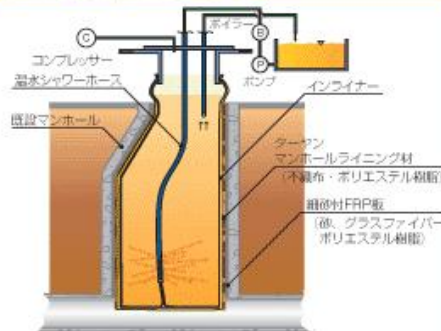
ターヤンマンホールライニング材硬化状況

施工状況図

ターヤンマンホールライニング挿入



ターヤンマンホールライニング硬化



施工手順

- マンホール内壁の洗浄
- ↓
- ステップの切断
- ↓
- 既設壁面にプライマー塗布を施す
- ↓
- 細砂付FRP板をマンホール壁に設置
- ↓
- 樹脂含浸シート状ターヤンマンホールライニング材をマンホール内に吊り下ろす
- ↓
- ターヤンマンホールライニング材内にインライナー（気密チューブ）を空気で反転挿入させる
- ↓
- インライナーに空気を作用させターヤンマンホールライニング材をマンホール壁面に空気で押し付けた状態で、温水を注入し循環加熱させマンホールライニング材を硬化させる
- ↓
- マンホールライニング材底部を切断し、切断部を樹脂パテでシールした後、マンホールライニング材とマンホール壁面にエポキシ樹脂等の充てん材を注入する
- ↓
- ステップを取付け完了となる

特 性

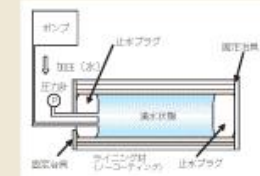
① 充てん材の付着



既設マンホールと充てん材の付着試験を研鑽式付着試験機で実施した。

	エポキシ樹脂
付着力	2.9N/mm ²
剥離状況	母材破壊

② ターヤンマンホールライニングの水密性



上記に示すように、0.1MPaの内水圧を3分間負荷し、水密性を有する事を確認した。

③ ターヤンマンホールライニング材の耐薬品性

J S W A S K-2に準じ60℃ 5時間の浸漬（規格 0.3%以内）

試験液の種類	外 観	試験結果
水	変化なし	0.22%
塩化ナトリウム (10%)	変化なし	0.17%
硫酸 (30%)	変化なし	0.12%
硝酸 (40%)	わずかに変色	0.19%
水酸化ナトリウム (40%)	変化なし	0.10%